

古代インド美術は民間信仰の土壌の中で
どのように発生し、展開していったのか。

古代インド美術と民間信仰

永田 郁 (崇城大学芸術学部准教授) 著

民間信仰の神・ヤクシヤ(薬叉、夜叉)の造形分析を通じ、
仏像や菩薩像の生成に民間信仰やその造形が
果たした役割を明らかにする。

本体価一四、〇〇〇円＋税

A5判上製函入

カラー口絵八頁／挿図二三〇点

本文四六四頁

ISBN978-4-8055-0754-4 C3071

アジヤンター第19窟フアサード左側尊画像

中央公論美術出版

お取り扱いは

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-10-1 IVYビル 6階
電話 03-5577-4797 FAX 03-5577-4798

本書は、仏像や菩薩像の生成において、伝統的な民間信仰の神々の造形に新たな表現形式を付け加えることで造像が試みられたことをはじめ、民間信仰が果たした役割を、現地調査や徹底した造形分析を通じて実証的に跡付けるものである。仏像誕生、菩薩の造像、石窟寺院の形成、南インドの宗教美術の展開など、古代インド美術の深層を今までにない民間信仰の視点からみる研究成果。

目次

序論 民間信仰からみる古代インド美術史論

第一部 古代インドにおける民間信仰の造形と仏像について

第一章 インド古代初期におけるヤクシャの神像彫刻について

第二章 インド初期仏教美術における守門像の展開

第三章 マトゥラーにおける仏像誕生の状況および仏三尊像の展開—マトゥラーにおける神像崇拜をめぐる—

第二部 インド石窟寺院における守門像、脇侍像、守護神像の展開について

第一章 アジャンター第19窟ファサードの守門ヤクシャ像を巡って—「ヤクシャの菩薩化」という概念の提言—

第二章 古代インドにおける蓮華手ヤクシャと観音菩薩との関係について—「ヤクシャの菩薩化」をめぐる問題—

第三章 アジャンター後期窟における仏殿本尊脇侍像の形成について

—試論：なぜ「ヤクシャの菩薩化」という現象が起きたか？—

第四章 守門ヤクシャ像・脇侍ヤクシャ像から菩薩像へ—後期仏教石窟における仏殿本尊脇侍像・守門像—

第五章 石窟におけるヤクシャ信仰の様相—アジャンター第2窟後廊左右祠堂のヤクシャ像について—

第三部 南インド、アーンドラ地方の宗教美術の実像—民間信仰・仏教・ヒンドゥー教—

第一章 南インド・アーンドラ地方におけるヤクシャ信仰の一側面—仏教説話図にみるヤクシャ信仰の影響について—

第二章 南インド・アーンドラ地方でなぜ菩薩像が造像されなかったか？

—南インド・アーンドラ地方における神像造像の様相—

第三章 ポスト・イクシュヴァーク時代の宗教美術の様相(1)—パニギリ出土の神像彫刻の紹介と丸彫神像彫刻について—

第四章 ポスト・イクシュヴァーク時代の宗教美術の様相(2)—グディマッラムのシヴァ・リンガの制作年代を巡って—

結びにかえて

附論 シヴァ・ガナ像に関する試論—古代後期におけるシヴァの眷属図像の形成と機能をめぐって—

あとがき

参考文献／図版一覧／英文梗概／英文目次／索引

永田 郁（ながた・かおる）

博士（文学）・美術史家（インド美術史）

1970（昭和45）年 福井県生まれ

1994年 大東文化大学国際関係学部国際文化学科卒業

1996年 成城大学文学部芸術学科卒業

1998年 名古屋大学大学院文学研究科修士課程修了

2003年 名古屋大学大学院文学研究科博士課程満期修了

2007年 崇城大学芸術学部准教授、現在に至る

【主要論文】

「南インド・アーンドラ地方におけるヤクシャ信仰の一側面

—仏伝説話図にみるヤクシャ信仰の影響について—」

宮治昭先生献呈論文集編集委員会編『汎アジアの仏教美術』中央公論美術出版、2007年

「南インドにおける「降魔成道」図の魔衆図像に関する一考察—ガナ型ヤクシャ像の系譜（上）（下）—」

『佛教美術』260-261号、毎日新聞社、2002年

「アジャンター石窟における守門像について—第十九窟ファサードの守門ヤクシャ像を中心に—」

『美術史』第153冊、美術史学会、2002年

関連書籍

インド仏教美術史論

宮治 昭 著

本体価格 35,000 円＋税

B5 判上製函入 本文 638 頁 挿図 330 点

ISBN 978-4-8055-0619-6 C3071

30年に及ぶ実地調査に基づき、先行研究の蓄積を批判的に取り入れ、新たな視点のもとに達成された研究成果。インドの仏教美術史を、とくに図像の成立、発展、変貌という視点でとらえ、土着的・外来的な異宗教・異文化との融合によって生成する、その様相を明かにした世界的成果の公刊。

アジャンター壁画の研究

定金計次 著

本体価格 65,000 円＋税

B4 判上製函入 2 分冊（研究篇 414 頁 図版篇 420 頁）

ISBN 978-4-8055-0590-8 C3071

アジャンター後期壁画の研究

福山泰子 著

本体価格 29,000 円＋税

B5 判上製函入 本文 632 頁 口絵 8 頁 挿図 475 点

ISBN 978-4-8055-0724-7 C3071